

たかはな とも や  
**工事部 橋 智哉**



4月から入社する橋智哉です。分からないことだらけで不安も大きく迷惑をお掛けすると思いますが、精一杯頑張りますので宜しくお願いいたします。

やまもと しょうた  
**工事部 山本 翔太**



4月から入社する山本翔太です。色々ご迷惑をお掛けする事があると思いますが、全力で頑張りますので宜しくお願いいたします。

社内  
**イベント情報**

4月1日  
 入社式

4月28日  
 年次計画発表会

6月1~2日  
 森栄会・森長工務店合同旅行

6月21日  
 安全大会

7月12日  
 ピアパーティー

9月1日  
 防災訓練

9月14日  
 森長安全衛生協力会  
 ボーリング大会

竣工だより



大阪府警察第二方面機動警ら隊新築工事  
 設 計 者:大阪府住宅まちづくり部 公共建築室  
 完 成 日:2018年12月10日  
 構造・規模:RC造・4階  
 施工床面積:1,998.30㎡

大阪府宮高倉台第4住宅外1件  
 エレベーター棟増築工事  
 設 計 者:大阪府住宅まちづくり部 公共建築室  
 完 成 日:2018年12月14日  
 構造・規模:S造・5階  
 施工床面積:459㎡

片町マンション新築工事  
 設 計 者:自社  
 完 成 日:2018年12月27日  
 構造・規模:RC造・9階  
 施工床面積:1,167㎡



有限会社テクノゴロー本社・工場  
 新築工事  
 設 計 者:自社  
 完 成 日:2018年12月30日  
 構造・規模:S造・2階  
 施工床面積:1,106㎡



(仮称)都島内代町マンション  
 新築工事  
 設 計 者:株式会社 ジオプランニング  
 完 成 日:2019年1月31日  
 構造・規模:RC造・7階  
 施工床面積:881㎡



東香里丘幼稚園 建替えプロジェクト  
 設 計 者:株式会社ラフト  
 完 成 日:2018年12月23日  
 構造・規模:RC造・3階  
 施工床面積:2,828㎡



いろはマンション新築工事  
 設 計 者:自社  
 完 成 日:2019年2月8日  
 構造・規模:RC造・4階  
 施工床面積:418㎡

- 大宮通りマンション新築工事
- 東喜連第2住宅1号館(1区) 建設工事
- 粉浜学園建設工事(2期)
- (仮称) ラグゼ服部本町新築工事
- 新包装技術開発センター新築工事
- 大阪府宮界三原台第1期高層住宅(建て替え) 新築工事(第5工区)
- 淀川中学校増築その他工事
- (仮称) 川西認定こども園整備工事
- (仮称) モルセラ保育園新築工事
- 新生江住宅建設工事

進行中現場



巻頭メッセージ P.1  
 「5年後のビジョン策定  
 インタビュー」 P.2  
 お客様訪問・トビックス P.8  
 竣工だより・進行中現場  
 新入社員紹介・イベント情報  
 編集後記 P.4

組織の  
 基本

利己とか我欲とかがある限り、私の言う、人間が無私の基盤に立って自発的に団結して、和の力で能率を上げるといことはできませんね。「お互いのために」働くということが基本ですよ。(出光佐三「働く人の資本主義」)

仏教説話に次のような地獄の食堂と天国の食堂の話があります。地獄でも天国でも大きな鍋を皆で囲んで、長い箸でその中のうどんを食べようとします。地獄の食堂では誰かが食べようとすると、他の人間が長い箸でそれを邪魔しようとする。皆が利己や我欲を通すことにエネルギーを使って大騒ぎの末、誰もうどんを食べられない。それに対して天国では、その長い箸で向かいの人の口に入れてあげる。向かいの人はこちらの口に入れてくれる。皆がそうすることで、全員が穏やかにお腹一杯うどんを食べられるのです。

職場に利己や我欲が充満していると、地獄の食堂のように利己のぶつかり合いにエネルギーが費やされ、仕事は一向に捗らないということになります。反対に利己が広がっている職場では、さほどエネルギーを使わなくとも、穏やかな雰囲気の中で仕事が捗るということになるのです。

出光佐三は太平洋戦争時、南方の石油配給機構をつくるに当たって、当初陸軍が2,500人の体制で考えていたことを、たった百数十人でやり切ってしまったのです。陸軍は組織に仕事をさせようとしたために組織が肥大化してしまったのに対して、出光は利他の心の育った社員達が常に全体を考えて仕事をした結果、たいへん高い生産性を実現したのです。

いくら制度・方法を精緻に組み上げても、人の利己や我欲に任せてしまったのでは、組織に転轍を生じるばかりで生産性を上げることはできません。もちろん、制度・方法も重要ですが、それに仕事をさせようと思うのは間違っているように思います。仕事をするのはあくまでも人であり、「お互いのために」働くという利他の心こそが組織の基本なのだと思うのです。



代表取締役 森長 敬

編集後記

MORINAGA PRESS第17号編集にあたり、ご協力並びにご支援いただきました皆様へ感謝申し上げます。昨年12月に、日本漢字能力検定協会が発表した今年の漢字の「災」に表されている通り、様々な自然の脅威を痛感した年になりました。全国的に防災の意識が高まり自助共助の大切さを再認識した年であったと思います。天災に被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。今号では、当社の経営理念の一部でもある「当社の目指す姿」のリニューアルのご報告と策定に関わったメンバーのインタビューを記事にしています。その他、4月から入社します新入社員のご紹介もさせていただきます。社内に新しい仲間が増えることを、社員一同楽しみにしています。

## お客様訪問



学校法人 大宮学園 大宮幼稚園  
園長 澤井 暁美 様

当園は、昭和二十八年に設立、開園しました。一人ひとりの特性をしっかりと理解し、より良い教育環境を創造し、人間的な心の通い合う、温かな教育を目指してきました。そのあゆみとともに園舎も年をとり、建替えに踏み切る決断をしたのが、三年前のことでした。

建替えに当たり、特に大切にしたいことは何より安全性でした。まずは丈夫な建物にすること、そして園児たちのためにも「かわいらしい」園舎にすることを考えて、設計をスタートし、いよいよ工事をしてくださる会社を探し、段階になりました。私たちの思いを実現し、アフターサービスの面でも安心できる建設会社はないだろうか？と、知人に相談し始めました。候補となった建設会社はいくつかあったのですが、やはりメンテナンスなどのことを考えると、近いほうが良いという考えがありました。「やはり地元では森長工務店さんかな」という思いがありました。この頃、森長社長さんの息子さん、森長社長さんご夫妻は保護者さんとしても面識があったか

らです。ただ、仕事上でのお付き合いはありませんでした。その思いを切ってお電話をしたのがきっかけです。工事中は設計事務所さんと力を合わせて私たちの思いを細部に至るまで実現してくださいました。その後一年超の間、地震や台風に見舞われましたが、迅速にアフターサービスも対応して下さり、やはり森長さんにお預けしてよかったです。今日この頃です。今後とも末永いお付き合いをどうぞよろしくお願ひいたします。



# 未来への想いを語る

## (五年後のビジョン策定・インタビュー)

当社は十余年前から、「基本理念」と「当社の目指す姿」を策定し、当社が理想とする建設会社の実現を目指して、努力を重ねてきました。しかし現在、策定当時から建設業界を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。当然、環境が変われば私たちの行動も、目指すべき目標も変わっていかねばなりません。そのため、この平成最後の時に、私たち自身の五年後に目指す姿を策定することにしました。

### 当社の目指す姿

お客様、ビジネスパートナー、社員が相互に有機的な繋がりを持ち、感動的な顧客価値を提供し続ける建設会社

### 当社の顧客価値

誠実で真剣なサービスを通していつまでも変わらない安心と信頼をお届けする

今回のモリナガプレスでは、「五年後のビジョン」の策定に関わった、経営方針会議の中堅社員メンバー(全員四十代)に、策定の検討作業を通じて、どんなことを目指すのか、そして共に働く社員の皆さんへのメッセージを伺いました。

### 工務部 所長 岩丸

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「お客様には解りやすい工事説明と親切な対応をし、協力会社さまには仕事の意味ややりがいに共感してもらい、一丸となつて工事を進めていきたい」と思います。そして、同僚にはやりがいや活力、活気ある会社になるように働きかけていきます。



### 工務部 所長 菊池

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「他のゼネコンには無い、独自のお客さま満足を作る会社で有りたい。ありがたい。」

お客様さま・協力会社さま・社員みんなが森長工務店と関係を持った事を喜んでくれる、そんな会社を目指していきます。

五年後には建設業には高齢化・人手不足と、不安要素が加速していきませんが、そんな不安も吹き飛ばすような、活気のある雰囲気でも乗ってきていきたい」と思います。

### 工務部 所長 橋目

#### 「五年後のビジョン」に かける想い



「感動的な顧客価値を提供し続ける為には、安定して、精度の高い仕事が必要ですが、現状では、協力会社さまのおかげで、なんとかなっている部分が多くあります。これから、近い将来、仕事のやり方が大きく変わって行き、更に効率よく精度の高い仕事が増えたと感じています。当社も建設のプロフェッショナルとして、もっとレベルアップしないといけません。森長工務店は大きな企業ではありませんが、大企業に負けないくらい仕事が得意、「森長工務店で働きたい」と思われるようになってほしいと思います。」

### 「社員へ向けた呼びかけ」

「もつともつと効率よく、たくさん仕事が出来るように、皆で知恵を出し合って、成長していきましょう。」

## お客様訪問



学校法人 大宮学園 大宮幼稚園  
園長 澤井 暁美 様

当園は、昭和二十八年に設立、開園しました。一人ひとりの特性をしっかりと理解し、より良い教育環境を創造し、人間的な心の通い合う、温かな教育を目指してきました。そのあゆみとともに園舎も年をとり、建替えに踏み切る決断をしたのが、三年前のことでした。

建替えに当たり、特に大切にしたいことは何より安全性でした。まずは丈夫な建物にすること、そして園児たちのためにも「かわいらしい」園舎にすることを考えて、設計をスタートし、いよいよ工事をしてくださる会社を探し、段階になりました。私たちの思いを実現し、アフターサービスの面でも安心できる建設会社はないだろうか？と、知人に相談し始めました。候補となった建設会社はいくつかあったのですが、やはりメンテナンスなどのことを考えると、近いほうが良いという考えがありました。「やはり地元では森長工務店さんかな」という思いがありました。この頃、森長社長さんの息子さん、森長社長さんご夫妻は保護者さんとしても面識があったか

らです。ただ、仕事上でのお付き合いはありませんでした。その思いを切ってお電話をしたのがきっかけです。工事中は設計事務所さんと力を合わせて私たちの思いを細部に至るまで実現してくださいました。その後一年超の間、地震や台風に見舞われましたが、迅速にアフターサービスも対応して下さり、やはり森長さんにお預けしてよかったです。今日この頃です。今後とも末永いお付き合いをどうぞよろしくお願ひいたします。



## トピックス

### 社会福祉法人旭長寿の森20周年 特別企画「おやこ論語塾」を開催します!

当社の関連法人である社会福祉法人旭長寿の森が来年20周年を迎えます。これまで高齢者介護事業を展開してきましたが、次世代に向けて特別企画「おやこ論語塾」を開催いたします。

開催日時：4月と9月を除く毎月第4日曜日  
15~16時(初回は5月26日です)  
開催場所：大阪市旭区赤川1-6-12  
特別養護老人ホーム あいあい  
※駐車場はございません。  
参加費：1回 500円(家族4名まで、1名増えるごとに100円)  
初回は書籍の購入をお願いいたします  
(書籍第1,188円)

お問合先:06-6926-1122  
※0歳児からでも参加できます。  
ただしお子様だけの参加はご遠慮ください。  
※参加の際は必ず予約をお願いいたします。

講師：安岡定子先生  
講師プロフィール  
二松学舎大学文学部中国文学科卒業。  
安岡正篤の次男・正泰の長女。  
現在、全国各地で幼い子どもたちやその保護者に『論語』を講義している。

命取り組んでいきます。今まで以上にお客様やビジネスパートナーの方々を選んでいただき求め続けられる企業になるべく日々の仕事に取り組みでいききたいと思っております。



### 「社員へ向けた呼びかけ」

「会社の中で実現したい夢を持ち、社員自らが感動し合える企業風土(会社)を作っていきますように。」

### 最後に...

今回のインタビューは、当社の今後は検討・議論する経営方針会議のメンバー、その中でも特に五年後に第一線で活躍されるであろう六名の中堅メンバーに伺いました。皆さんそれぞれに理想の姿はありますが、その根底には、当社の経営理念である「ありがとう」の溢れる会社を創ろうが流れていることが窺えました。

### 営業部 課長 伊藤

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「当社の仕事を通して「感謝」「感動」を感じていただけるような仕事をしていきたいと思っています。そのためには、自分自身が感動できるように一生懸命に。」

### 工務部 所長 菊池

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「他のゼネコンには無い、独自のお客さま満足を作る会社で有りたい。ありがたい。」

お客様さま・協力会社さま・社員みんなが森長工務店と関係を持った事を喜んでくれる、そんな会社を目指していきます。

五年後には建設業には高齢化・人手不足と、不安要素が加速していきませんが、そんな不安も吹き飛ばすような、活気のある雰囲気でも乗ってきていきたい」と思います。

### 「社員へ向けた呼びかけ」

「全員参加で、森長工務店をより良い会社にしていきましょう。」

### 営業部 次長 中田

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「家庭を持って年齢を重ね、

### 工務部 所長 中西

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「当社の社風に共感して頂けるビジネスパートナーと共に、今までに無い、建設業のサービス(ビジネスモデル)を創り出していきたいです。そして業界の中で、磐石な存在となつて、お客様に満足いただきたいと思います。」



### 「社員へ向けた呼びかけ」

「個々が輝いた顔で活気溢れる毎日を過ごし、周りで携わる人々と共に『ありがとう』のあふれる風土にしましょう。」

### 工務部 所長 橋目

#### 「五年後のビジョン」に かける想い



「感動的な顧客価値を提供し続ける為には、安定して、精度の高い仕事が必要ですが、現状では、協力会社さまのおかげで、なんとかなっている部分が多くあります。これから、近い将来、仕事のやり方が大きく変わって行き、更に効率よく精度の高い仕事が増えたと感じています。当社も建設のプロフェッショナルとして、もっとレベルアップしないといけません。森長工務店は大きな企業ではありませんが、大企業に負けないくらい仕事が得意、「森長工務店で働きたい」と思われるようになってほしいと思います。」

### 「社員へ向けた呼びかけ」

「もつともつと効率よく、たくさん仕事が出来るように、皆で知恵を出し合って、成長していきましょう。」

### 工務部 所長 菊池

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「他のゼネコンには無い、独自のお客さま満足を作る会社で有りたい。ありがたい。」

お客様さま・協力会社さま・社員みんなが森長工務店と関係を持った事を喜んでくれる、そんな会社を目指していきます。

五年後には建設業には高齢化・人手不足と、不安要素が加速していきませんが、そんな不安も吹き飛ばすような、活気のある雰囲気でも乗ってきていきたい」と思います。

### 「社員へ向けた呼びかけ」

「全員参加で、森長工務店をより良い会社にしていきましょう。」

### 営業部 次長 中田

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「家庭を持って年齢を重ね、

### 営業部 課長 伊藤

#### 「五年後のビジョン」に かける想い

「当社の仕事を通して「感謝」「感動」を感じていただけるような仕事をしていきたいと思っています。そのためには、自分自身が感動できるように一生懸命に。」

### 最後に...

今回のインタビューは、当社の今後は検討・議論する経営方針会議のメンバー、その中でも特に五年後に第一線で活躍されるであろう六名の中堅メンバーに伺いました。皆さんそれぞれに理想の姿はありますが、その根底には、当社の経営理念である「ありがとう」の溢れる会社を創ろうが流れていることが窺えました。